

## かわら版



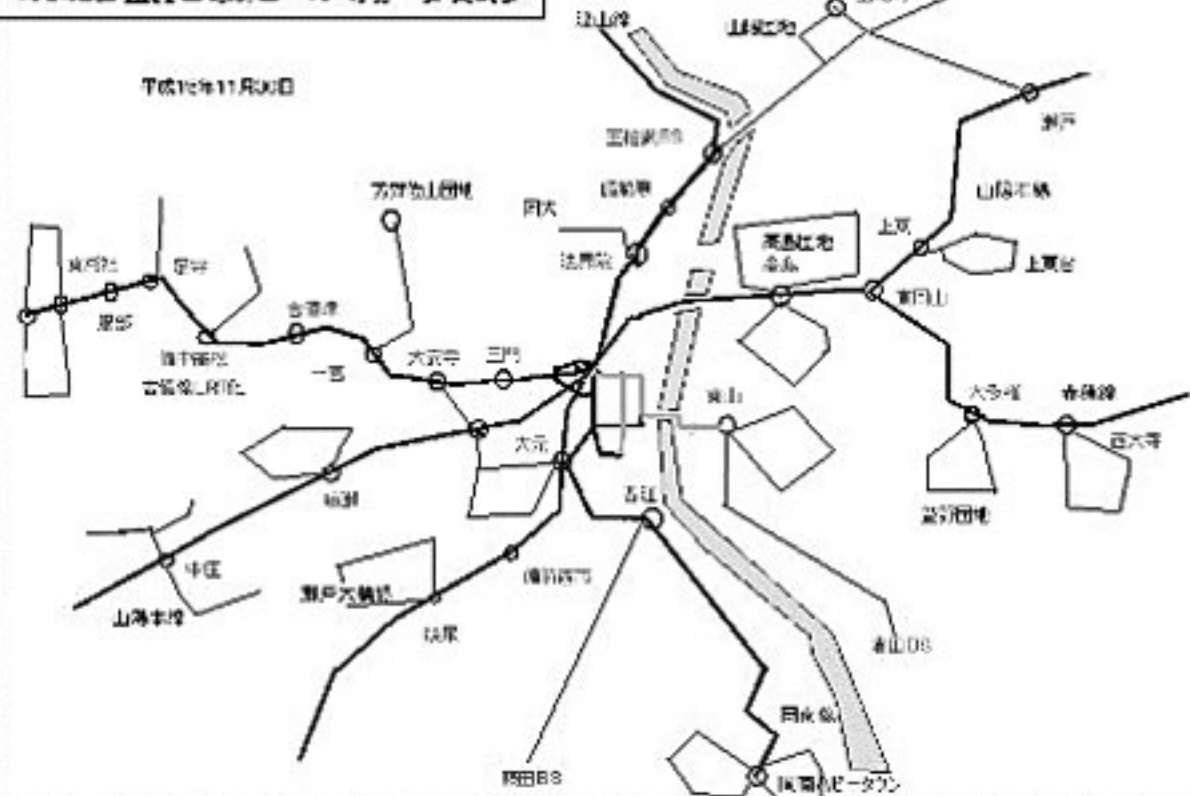
□京橋朝市の軒先を借りて、MOMOの購入応援募金や延伸・環状化の署名活動をして3年が過ぎました。同じ場所でバスマップを販売していると「延伸はどうなったん？」とよく聞かれます。RACDAは決してあきらめてはいません。バスマップを作ることにより、いろんな交通の特性を理解できるようになりました。今年初めに公共交通の乗り継ぎ調査をしましたが、中心部のアクセスの悪さは想像以上でした。たとえばこの朝市の会場から市役所に行くのにバスを乗り継いで行くとなったらどうでしょうか？天満屋BSまで歩いて駅経由、市役所になるのです。路面電車が環状化していたらすぐ着きますね。岡山はJR線が8本乗り入れて大変便利です。これにバスマップを再編し、より必要な場所に路面電車を伸ばせば格段に利用しやすくなります。それには岡山駅乗り入れや、市役所から大元駅までの延伸・1kmスクエア環状化は色あせることの無いプランなのです。RACDAは路面電車を延伸させることが目的の団体ではありません。岡山に住む人たち、岡山に来た人たちが使いやすい交通を考えこれからも活動していきます。 齋藤 桂

創刊号

2004/10

## 路面電車の延伸は無くなったの？

岡山地区LRT路線計画 岡 梓芳 会長試案



吉備線と岡山線の一部をLRT化し、JR主要駅から巡回バスを走らせる。岡南方面には、LRTを新設する。

### ■岡山市役所交通政策課にうかがいました。延伸問題は、どうなったのでしょうか？

岡山市都市整備局 交通政策課 課長 周藤俊典さんからの回答です。  
□延伸問題は中止にはなってはいません。盛り上がりがないんです。路面電車の延伸については国の制度や補助の拡大で環境はずいぶん進歩しました。ただ今までの生活様式を変えずにクルマから公共の交通にシフトすることは困難です。一番変わらないのが人の心なのです。

### 《次回予告》

□昨年には富山港線と一緒に吉備線のLRT化のニュースが出てきました。吉備線も今年で100周年を迎えます。吉備線についての話題を取り上げます。お楽しみに。  
齋藤 桂

### ■環状化 応援します。

□路面電車環状化は岡山の街の顔づくりです。街の「顔」の骨格になります。ぐるっと回って元に戻る、そしてその中(1kmスクエア)楽しく歩けます。そんなわかりやすい街づくりを実現しましょう。  
藤木 茂彦



RACDA かわら版連載コーナー

「ぼっけえ便利なバスマップ」の

# 小さな旅

## ぼっけえ便利なバスマップ 国体版

■ご好評をいただいているバスマップ、次の場所でもお求めいただけます。岡山市役所地下売店、天満屋バスステーション、県庁書籍部、ホテルグランヴィア、丸善シンフォニービル店、岡電・両備各営業所、宇野バス表町バスセンター、岡山市民病院売店、後樂園入口の土産物店「残夢軒」、写真機修理工房川原（庄新町）、丸五（田町ショップ）、禁酒会館1F、岡山駅前バスターミナル案内所、精文堂（天満屋 BS 地下の書店）

特徴\*1 広域版に倉敷・岡山・玉野エリア(約 1500 平方キロメートル)の全バス路線を網羅 特徴\*2 エリア内の国体競技会場を索引付きで掲載 特徴\*3 主要施設、観光施設を索引付きで掲載 特徴\*4 水戸岡鋭治さんとドーンデザイン事務所のご協力で岡山中心市街地 MAP を拡大、3D 化しました。(国体主会場と中心部にアクセスする路線、停留所を一目でご覧いただけます) 特徴\*5 岡山駅周辺の乗り継ぎ情報や岡山空港へのアクセス情報を強化 A 全版(840mm×597mm)両面カラー、折りたたむと胸ポケットにおさまる大きさ(93.5mm×200mm)です。

口はじめまして。RACDA 幹事・バスマップ委員の石井と申します。今回から始まる『ぼっけえ便利なバスマップ』の小さな旅では、バスマップ掲載範囲の中から筆者の独断と偏見(!?)で、おすすめ路線を紹介します。今回は、「312 岡山駅～長岡～西大寺線」(両備バス)です。この路線 312 は、岡山駅から、後樂園、藤原～長岡の旧道、城東高校、益野を経由して西大寺バスセンターに至る路線です。まず、岡山駅を出たら、「後樂園通り」を走って後樂園へ向かいます。天満屋を経由しないので早いです。後樂園から夢二郷土美術館、浜東までやや狭い

道を走ります。そこから、原尾島の六枚橋までは広い道を走り、その後はまた狭い道に入って百間川を渡ります。ここからがおすすめです。ここから長岡まではバスの道幅がいっぱいというメチャクチャ狭く住宅が密集した道を走ります。もちろん一般車も 2 号線(現・250 号線)の裏道として通ります。ちなみにこの道は、250 号線の旧道です。ドライバーさんの腕の見せ所です。長岡で、狭い旧道から現 250 号を一瞬走った後、城東高校、大多羅と続き、益野で 314 東山経由の西大寺線に合流します。そして、西大寺バスセンターに到着となります。岡

山駅と後樂園、それに西大寺を 1 本の路線でダイレクトに結ぶこの路線、昔は 30 分に 1 本、しかも大型車が走っていましたが、今は 1 日 1 往復を残すのみで、しかも平日(月～金)のみの運行となってしまいました。伝統あるこの路線の灯を、何としても消してほしくありません。なお、ご乗車に際して、時刻・運賃は両備バスにお尋ねください。

石井 孝幸

両備バス西大寺営業所  
TEL086-943-3833

<http://www.ryobi-bus.co.jp>



バスマップデザイン 佐野浩

編集・構成 RACDA バスマップ委員会